

文庫めぐり

(14)

宗田文庫

「創設の由来」本会常任理事として多年、研究業績をあげてこられた宗田一氏は、平成八年七月七日逝去された。医学史・薬学史・洋学史に関する御所蔵の多くの書籍・資料は、御遺志により国際日本文化研究センター内に一括寄贈された。生前、先生は日文研の研究員として創立以来、寄与してこられた縁による。

「国際日本文化研究センター」京都市の西郊、風光明媚な丘陵地に出来た。日本文化に関する国際的・学際的な研究、並びに世界の日本研究者に協力するため、昭和六十二年五月に文部省大学共同利用機関（大学院大学）として設置された。初代所長は梅原猛氏、二代所長は河合隼雄氏、現所長（三代）は山折哲雄氏である。教官二十数名、外国人客員研究者も常時二十数名在所している。

各教官は夫々独自のテーマの下に共同研究を行っており、共同研究員の中には、日本医史学会会員も数名の方が参加している。

また創立後、日も浅いが、研究棟・図書館等も平成二年に完成した。図書館は三層階段よりなる円筒状で常時五万冊の図書が閲覧できる。資料室には三十万冊の蔵書がある。

「宗田文庫の内容」センターでは、平成九年夏、宗田文庫目録編集委員会を作り、資料・書籍の整理を行い、平成十年九月に仮目録（五八五頁）を作成した。

それによると、明治以来の和製本一四五六点、映像資料（錦絵・刷物・筆跡等）一〇六点、和書七六九四点、洋書二六六点、となっている。まだ未整理のものは含まれていない。昨年五月から本目録の作成の委員会を作り、本年三月、本目録（書籍編）八五七頁を発行した。ひきつづき図版編を明年発行の予定である。

「利用方法」閲覧時間は平日、午前九時～午後五時。利用目的を記して申しこめば（ファクスでも可）閲覧できる。ただし遠方の方は、事前に日時を記して申しこまれた方が確実である。資料の貸出しは行っていない。

「交通案内並びに通信先」JR京都駅から地下鉄烏丸線に乗車、約五分で四条駅下車、阪急電車に乗換え（梅田行急行又は特急に乗車）約十分で桂駅下車。桂駅西口から京都市バスで「西5」系統桂坂中央行きに乗車、約三十分「桂坂小学校前」下車、徒歩五分でセンターに到着。

〒600-2121 京都市西京区御陵大枝山町三二二

国際日本文化研究センター 図書館

☎075-335-2026 (図書館)、ファクス 075-335-2023

(杉立 義一)